

令和5年度「学校評価結果報告書」

学校法人 龍華学園
森河内幼稚園

当園ではこの度、令和5年度の幼稚園学校評価として、教職員自己評価と関係者評価を実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自身や園全体を見つめ直すいい機会となりました。

また、それぞれの評価結果について、皆で話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方針などを明らかにすることができました。この結果を深く受けとめ、更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

I. 教育目標

- あいさつや手洗い・食事、着替えなどの基本的な生活習慣、また、お友達との触れ合いの中で、誠実さや思いやりの大切さを学びます。
- さまざまことに興味を持って取り組めるよう、心身の発達や、年齢に応じた指導を心がけています。
- それぞれの個性や感性を伸ばしながら、考える力を養い、豊かな表現力、想像力を育てます。

II. 今年度の重点目標

- 安全管理体制の充実
- 保育の質の向上
- コロナ後の対策
- 職場環境の向上
- 外部への情報発信

III. 評価項目と取組み状況

評価項目	取組み内容	取組み状況
1 安全管理体制の充実	さすまたの使い方等、外部機関に依頼しての研修や勉強会を実施する。	B 個人で研修に参加し、安全管理について学ぶことができた。またその情報を職員間で共有することができた。次年度は、幼稚園に専門の方に来ていただき改善点や対策について直接指導を受ける機会があるとさらに意識が高まるのではないかと思う。 消防の方に実際に来園してもらい消火練習を行えた。地震や防犯についても外部の方を招き子どもたちと一緒に学ぶ機会があると良い。
2 保育の質の向上	猫の侵入自体を防ぐ対策を検討する。	A 毎日靴箱にバリケードをして帰るので、猫の侵入や実際にも見ることがなくなった。引き続き同様の対策を続けていく。
3 コロナ後の対策	コロナ渦で開催できなかった地域との関わりや安全管理の対策について検討する。	A コロナ禍以前に実施していた行事を復活することができ、運動会やバザーなどでは人数制限を設けないことで卒園児や地域の人との関わりを増やすことができた。今後、地域の人とのかかわりが増えた分、不審者対策や安全意識が必要となる。 また、地域との関わりの推進として、老人ホーム等の訪問でお年寄りとの交流も検討すると良い。

令和5年度「学校評価結果報告書」

学校法人 龍華学園
森河内幼稚園

評価項目	取組み内容	取組み状況
4 職場環境の向上	保護者会の廃止や施設型給付の幼稚園に移行したこと等を踏まえた上で業務量の分担や効率化を検討する。	A 保護者会を廃止しても、職員で行事等を回せるよう規模を縮小したり時間を短くしたり、改善できるところを相談して取り組むことができた。ただし、職員間での負担の差があるので、分担を進めていく必要がある。 時代に合わせた行事内容を考え、今のニーズにこたえた当園だからできること、園児や保護者に喜んでもらえることを実施していきたい。
5 外部への情報発信	入園案内の刷新やインスタグラム、新たなホームページの作成を検討し、園の認知度を高める。	A 新しく入園案内のパンフレットを作り、楽しい雰囲気の写真を掲載した。また新たにインスタグラムで日々の園内の子どもの様子を発信し、未就園児にも月一回の親子ふれあい遊びの日程を知らせることで来園するきっかけになった。 ホームページの作成をして、園としてのアピールをしてより園訪問の機会を増やしていく。他園との差別化についても検討が必要と考えている。

【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

IV. 今後取り組むべき課題

1 安全管理体制の充実	火災だけでなく、地震や防犯に関しても意識を高められるように継続して取り組む。
2 コロナ後の対策	老人ホームへの訪問など、地域と関わる機会を増やす計画を立てる。
3 職場環境の向上	保護者や園児のニーズに応えるのと併せて、業務効率を推進する。
4 外部への情報発信	ホームページやインスタグラムを含めて、効果的な情報発信を継続して実施する。

令和5年度「学校評価結果報告書」

学校法人 龍華学園
森河内幼稚園

V. 学校関係者の評価

各項目において、課題に対して適切に取り組みを進められ、達成されているものと評価させていただきます。今後も地域に根差した保育を工夫され、ますます子ども達のより良い成長を学校と共に支えて頂きますよう、どうぞよろしくお願い致します。

<森河内小学校 校長>

十分に達成されていると思います。

ご時世、共働きで子どもを育てておられる方は、大勢おられるかと思いますが、教職員の方々が保護者会の廃止に伴い、仕事量が増えるにもかかわらず、園児の安全管理について研修に参加し、幼稚園内で起こる不備な点の改善に素早く対応されたり、地域との関わりに推進等、施設型給付の幼稚園として勉強・努力されていると思います。

その根本には教職員の方々が園児の事を可愛いと思う気持ちが大きい幼稚園だからだと思います。

<評議員>

施設型給付の幼稚園への移行や、保護者会の廃止、インスタグラム、新たなホームページの開設と、いくつもの新しい取り組みをされ、時代に合わせながらも今までの独自の園の特色、良さを維持し、前に進まれていると思います。

どの教室、どの場にいてもあたたかく、安心の中で過ごされています。子どもたちの挨拶もみんな大きな声でしてくれます。

<絵画造形指導講師>

評価項目に対して様々な観点から設定されていて、適切であるという評価ができると思います。保護者会の廃止に関しては一長一短があると思います。保護者の負担が減った分、教職員の負担が増えているはずなので、イベントや行事で差別化をすれば、保護者の力を借りる必要もあるのではと思いました。

コロナが5類に移行したことを見て、行事やイベントを昔のように行う検討をしていただければと思います

<保護者>

以上